

この課題に取り組むために必要なもの。

- ▶ 「国語総合」の教科書
- ▶ 「国語総合」のノート
 - ルーズリーフでもよいですが、必ず国語総合用のファイルを準備し、そこに挟むこと
- ▶ 古語辞典（電子辞書も可）。
 - ネットを使ってもいいですが、必ず「古語」の意味を調べてください。
現代語とは同じ言葉でも意味が違います。
- ▶ 筆記具

この課題ですること。

- ▶ 今回は、

ノートを作りましょう

 ←このマークがでてきたら、ノートへの書き込みをします。
- ▶ それ以外のところは、しっかり読んで理解しましょう。

うじしゅらいものがたり

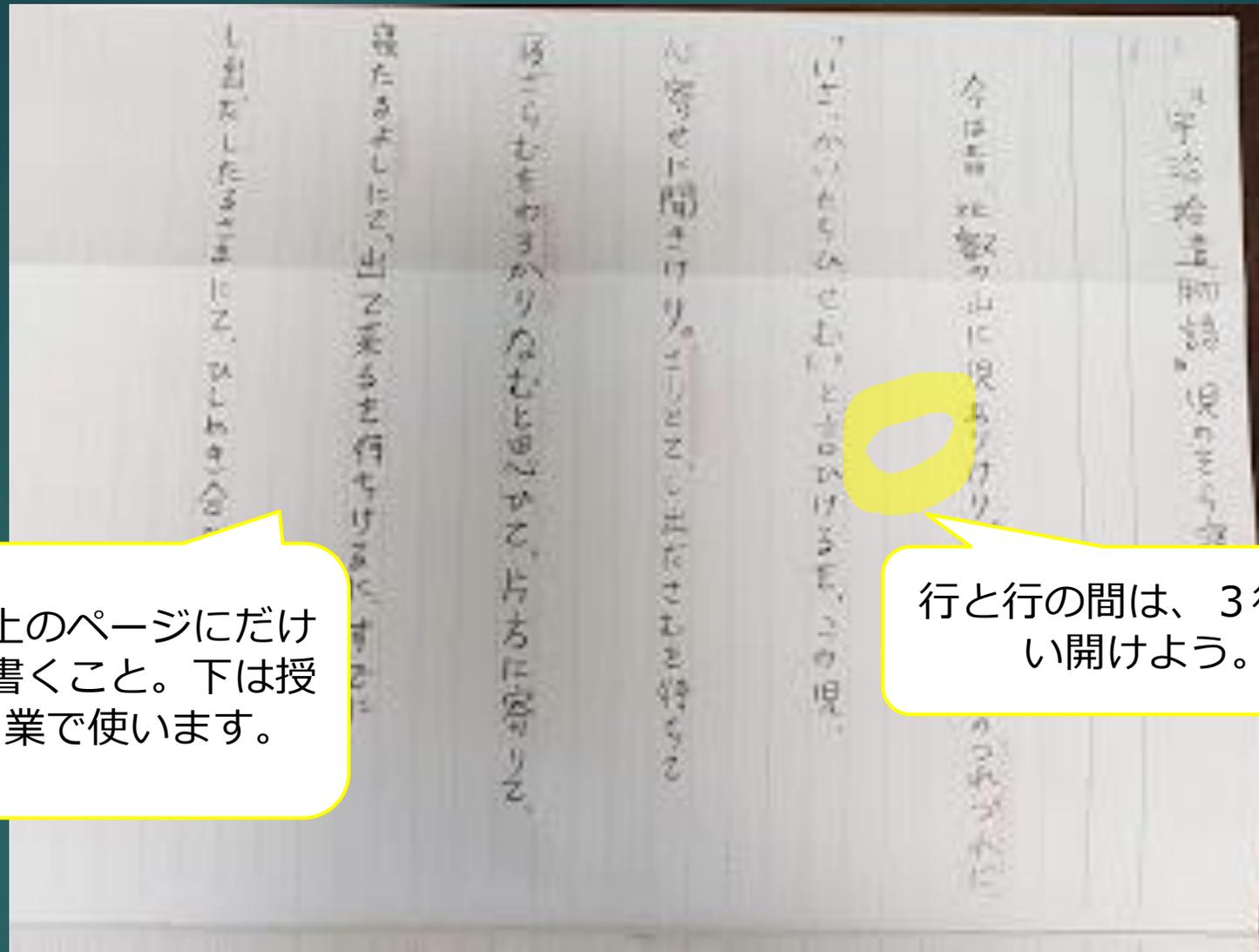
『宇治拾遺物語』

見のそら寝②

今回の内容

- 1 予習1 本文を写す
- 2 予習2 語句調べ

予習1 本文を写す



上のページにだけ書くこと。下は授業で使います。

行と行の間は、3行くらい開けよう。

「宇治拾遺物語①」と同じく、本文は、ノートの上側のページに写します。授業でいろいろ書き足すので、余裕を持って、大きめの字で書くといいですよ。

指示

教科書

230ページの5行目

「この兎、さだめて」から、

231ページ1行目「寝たるほどに、」
までを写しましょう。

今回も、

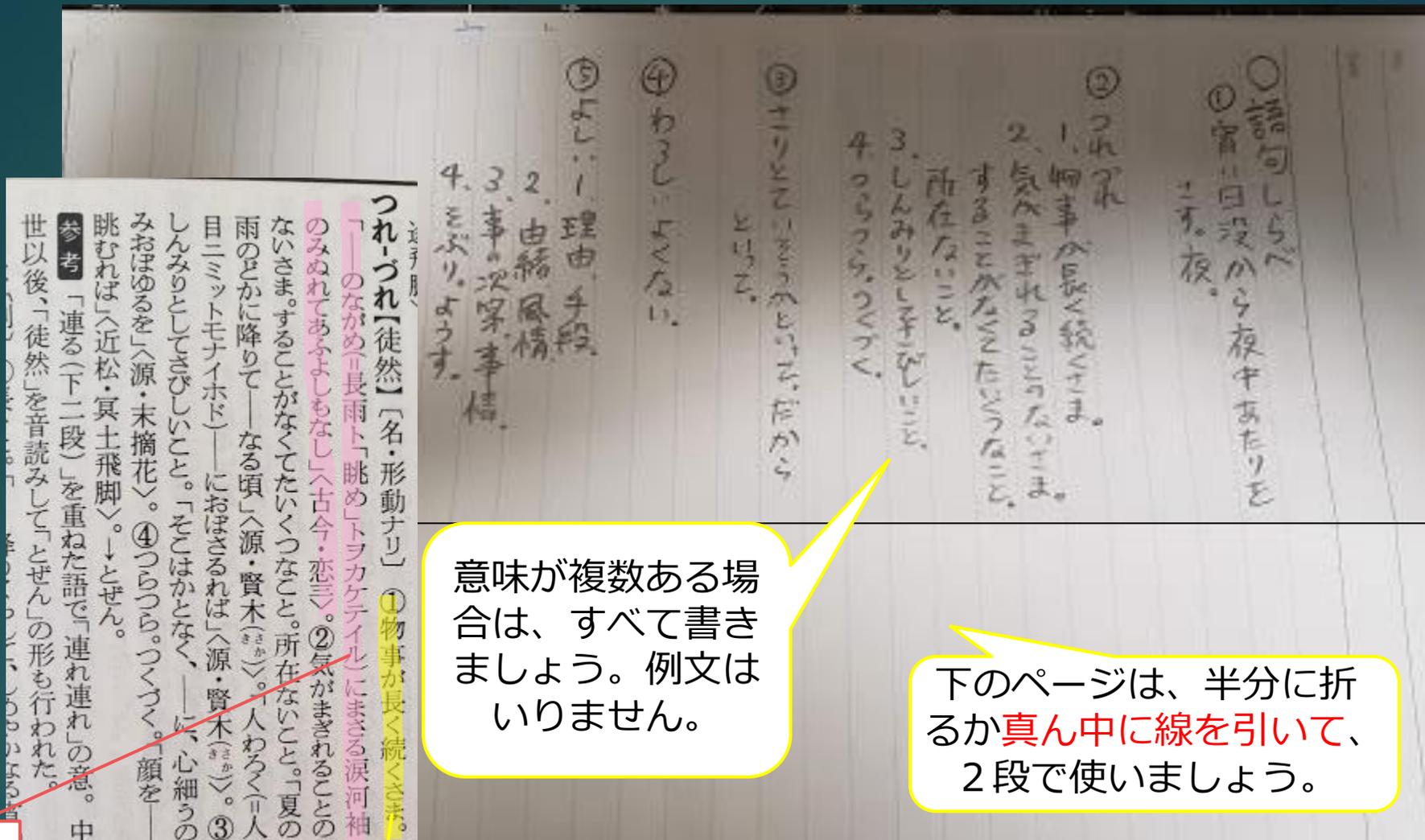
「、」や「。」「で区切られたところまで
を写す間に、

顔を上げるのを3回までにしましょう。

短いところもあるので、

できるだけ顔を上げる回数を

減らせるようにがんばりましょう！



ピンクの線
..
書かない

黄色の線
..
書く

次に、語句しらべをしましょう。

指示

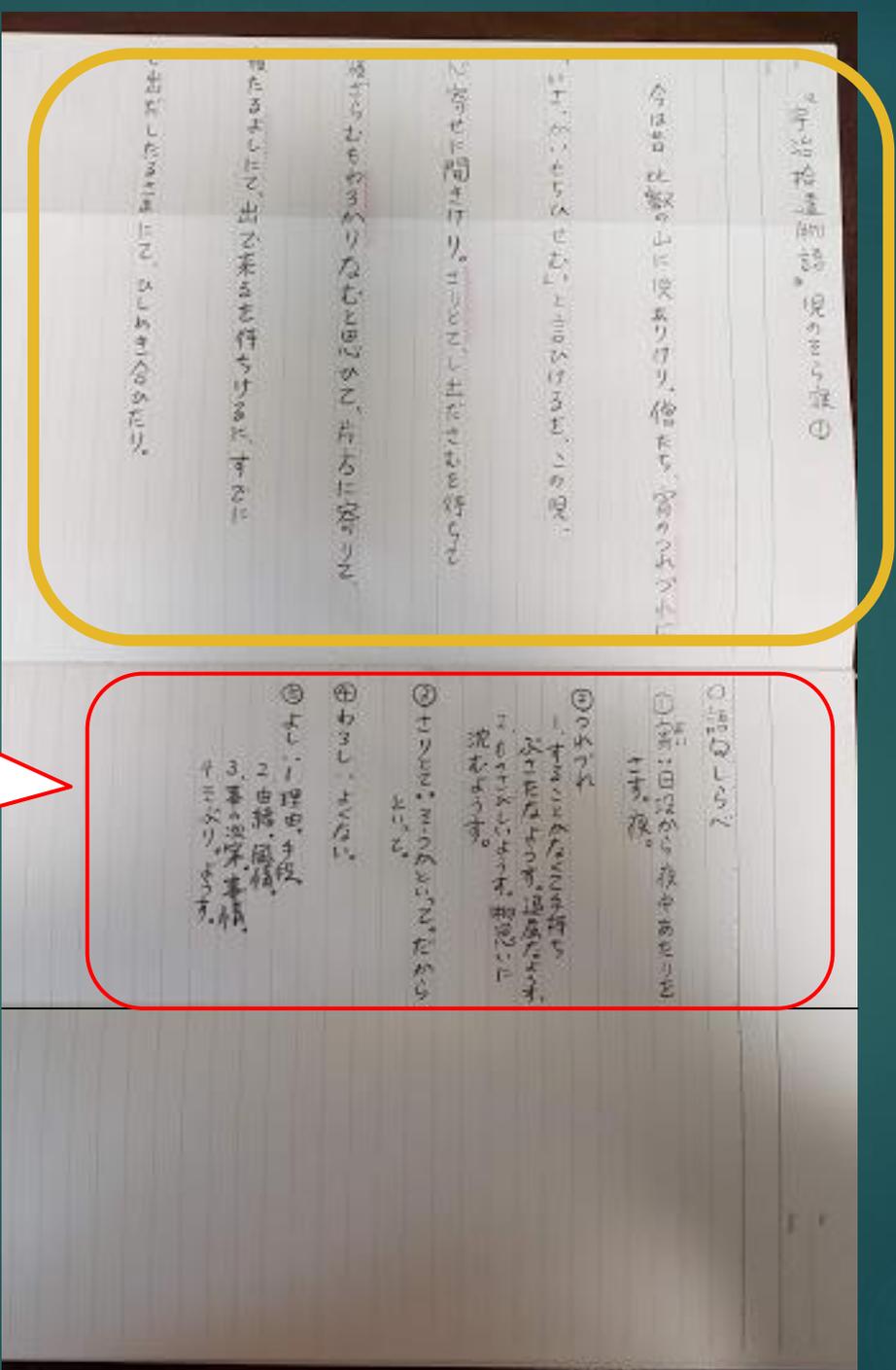
次のスライドに出てくる言葉の意味を古語辞典で調べ、ノートの下ページに書きましょ。し。

○語句しらべ

①おどろがす

②いらふ

③念ず(ねんず)



本文

語句調べ

写真の内容は「宇治拾遺物語①」のもので、
 今回の「宇治拾遺物語②」も、
 おおむね同じようできていたら大丈夫です！

お疲れ様です



見のそら寝②

『宇治拾遺物語』

うじじゅういものがたり